



九州大学 SHAREオフィス 主催

**OPEN
MIND
CREATIVE
SPIRIT**

大学のための レピュテーション マネジメント


優秀な学生や研究者の獲得、卓越した研究機関との共同研究など大学間の競争が熾烈さを増す中、大学にとって「評判をいかにコントロールするか」という視点、すなわち**レピュテーション・マネジメント(RM)**が、無視しえないものになってきました。

本ウェビナーでは、RMに関するグッドプラクティスを題材に、重要ではあるが、つかみどころのない「評判」という資産を効果的に管理し、国際的なプレゼンスを上げるためのヒントを模索します。
(全2回 オンライン開催)

プログラム詳細は次ページへ。

<p>第1回 7月13日(火) 14:00~15:30</p>	<p>九州大学RMユニットの挑戦</p> <ul style="list-style-type: none"> 実現のための制度設計、組織づくり 世界大学ランキングへの戦略的対応 コンソーシウムへの参加 コンサルタントの活用 国際広報の強化 国際会議の招致、開催
---	---

<p>第2回 7月20日(火) 14:00~15:40</p>	<p>RMグッドプラクティスの紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> 立命館大学 藤田医科大学 慶応義塾大学 九州大学
---	---

<p>申込方法 7月12日(月) 12:00 まで</p>	<p>オンライン登録フォームからお申し込みください。</p> <p>登録フォーム または</p> <p>をクリック </p> <ul style="list-style-type: none"> 2回の連続シリーズとして開催しますが、どちらか一方のみのご参加も可能です。 ご登録完了後、no-reply@zoom.us より当日の視聴情報メールが届きます。
---------------------------------------	---

大学のためのレピュテーション・マネジメント

九州大学では、スーパーグローバル大学創成事業の一環として、レピュテーション・マネジメント(RM)ユニットを立ち上げ、国内外における認知度、評判(含:大学ランキング)を向上させるための活動に取り組んでまいりました。

これまで試行錯誤を繰り返す中、いくつかの取組が失敗のうちに終わりました。その一方で、大学として有益な経験や知見を得ることもできました。

本ウェビナーでは、7年にわたる本学のRM活動の軌跡(第1回)、そしてRMに積極的に取り組んでおられる他大学の好事例(第2回)を紹介し、それらを糸口として、大学におけるRMの課題と展望について対話を重ねていきます。

多くの大学が国内外におけるブランディングに関してご苦労されているかと存じますが、本ウェビナーの中で紹介される取組の数々や、課題と展望をめぐる現場担当者/大学リーダーの対話の中から、今後の活動に活かすことができる何らかのヒントが見つかるのではないのでしょうか。

登壇者

ゲスト *敬称略	徳田昭雄(立命館大学理事・副学長)、佐藤朋(慶応義塾大学グローバル本部課長)、岩田仲生(藤田医科大学副学長)、吉田圭造(デロイトトーマツシニアマネジャー)、KEIアドバンス、ベネッセ・グループ
九州大学	河野俊行(国際担当理事)、原田明(SGU担当副学長)、緒方一夫(名誉教授、前SHAREオフィス長)、古屋寛子(広報室長)、許斐ナタリー(国際戦略企画室教授)、廣瀬武志(SHAREオフィス教授)、W.Potscavage(サイエンスコミュニケーター)

プログラム

*予告なしに変更することがございます。

第1回 九州大学 RMユニットの挑戦 7月13日(火) 14:00~15:30	I. 開会あいさつ II. ディスカッション <ol style="list-style-type: none">1. イントロダクション:RMとは何か2. 九州大学RM活動の歩み3. 実現のための制度設計、組織づくり4. 世界大学ランキングへの戦略的対応5. ランキングコンソーシャムへの参加6. コンサルタントの活用7. 国際広報の強化8. 国際会議の招致、開催9. 課題と展望 III. 質疑応答
第2回 RMグッドプラク ティスの紹介 7月20日(火) 14:00~15:40	I. 事例紹介 <ol style="list-style-type: none">1. 立命館大学2. 慶応義塾大学3. 藤田医科大学4. 九州大学 II. パネル・ディスカッション/質疑応答 III. 閉会あいさつ